

## 2016年10月27日(木)【東京】 霞が関ビルディング 33階にて開催 **グローバルサプライチェーンを如何にマネージするか**

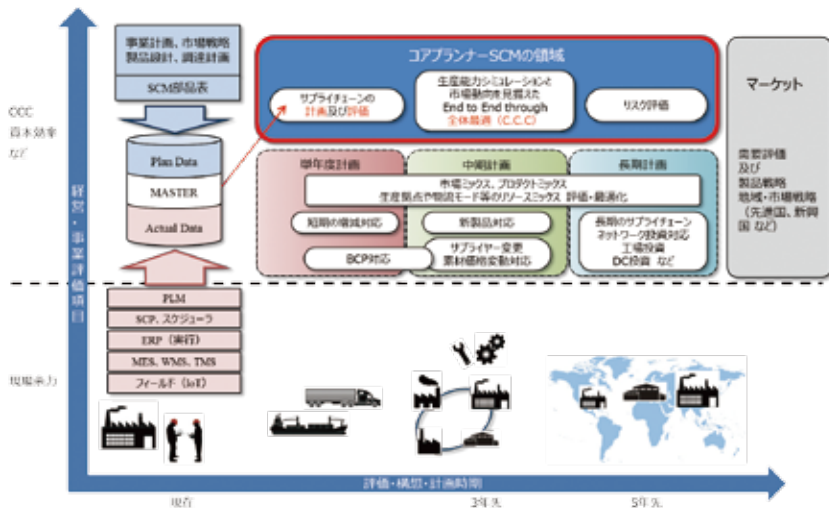
**結果が出せる強い企業になるためには、グローバル・サプライチェーンをいかにマネージするかが重要**

SCMを基軸にすべき経営の時代に入ってきています。メーカー企業にとってのグローバルな企業活動展開においては、製品 / 市場戦略とサプライチェーン戦略の連動によって、価値創造力を高め、経営の業績を高めることが鍵になります。両戦略の交互作用を瞬時のうちに評価し、行うべき意思決定と実践を、適時に行う事が出来る**経営プロセスの構築**が、ポイントになります。

当セミナーでは、結果の出せる企業について事例を交えて開催致します。別途、モデル化&シミュレーションを経験するプログラムを用意しております。

対象者	メーカー企業様のSCM関連の管理者様 ●SCM管理・組織、調達、生産、物流の観点からの経営課題があり、解決のヒントを探しておられる方 ●本社、事業部の企画部、SCM部、予算編成部門
日時	2016年10月27日(木) セミナー13:15~17:30、懇親会18:00~19:00
セミナー会場	霞が関ビルディング 33階 (千代田区霞が関3-2-5)
懇親会会場	銀座ライオン 霞が関コモンゲート店 (千代田区霞が関3-2-3)
定員/参加費	50名 / 5,000円(セミナー+懇親会を含みます)
申込先	10月1日(土)からHPより受付開始 <a href="http://www.coresol.co.jp/">http://www.coresol.co.jp/</a>
主催	コアソリューション(株) 問合せ先:Tel.03-5537-6772 岡崎
共催	EYアドバイザリー(株)、日立物流(株)
後援	(株)流通研究社

### 【コアプランナー SCM の位置付け】



### 【経営課題】

#### SCM管理、組織の観点

日系企業に於いては、ビジネスの中心がAPACに為りつつあるのに、日本からの遠隔操作に為っている。地域統括会社機能が中途半端。

#### 生産の観点

成長と共に拡大してきたが、人件費の高騰(中国、インド)により、採算が取れなくなってきた。

#### 調達の観点

工場に合わせて調達先を開拓してきた背景があつて、非効率な状態に為って来ている。

#### 物流の観点

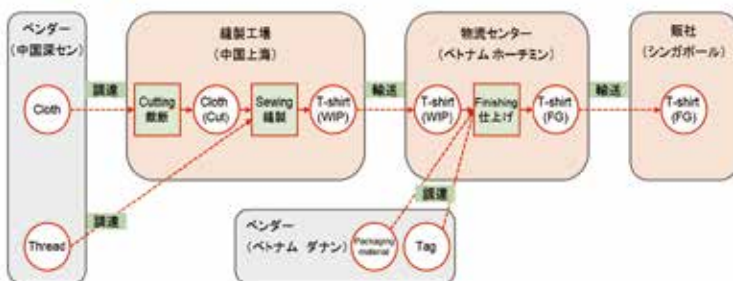
サプライチェーンは、本来はビジネスに合わせて流動的であるべきなのに、固定的な見方で行われている。

などの不都合に為っている状況が、存在していませんか?

ここでは各観点からの**解決のヒントが欲しい経営課題**を挙げて頂きたいのです。

### 【工程表】

凡例 ○:品目 □:工程 →:物流(輸送無し) ⇨:物流(輸送有り) □:グループ会社拠点 □:他社拠点



### AGENDA

#### 基調講演

グローバル・サプライチェーン戦略を実現する経営プロセスの構築  
三菱総合研究所 執行役員 高寺 正人 様

#### 講演

経営戦略的原価から見た SCM 構築方法  
EY アドバイザリー シニアマネージャー 伊藤 亮 様

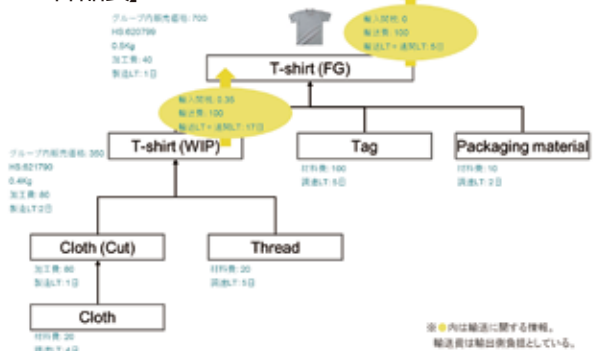
#### 講演

日立物流のグローバルサプライチェーンソリューション  
~拠点配置シミュレーションの取り組み~  
日立物流 営業開発本部 部長補佐 栗野 智則 様  
日立物流 ロジスティクスソリューション開発本部 主任技師 櫻田 崇治 様

#### 基調報告

海外最新情報 / 学会などに参加しての感想  
学習院大学 経済学部教授 森田 道也 様

### 【SCM 部品表】



~拠点配置シミュレーション~  
注) 画面イメージは研究開発中のものです。